



職 長 会 議 事 録

日	平成 30 年 3 月 20 日 (火)	出席者	別紙記載の通り
時	18 時 分 ~ 19 時 分		野田工業：社長、専務、神尾、中田、
場所	銀座ユニーク 貸会議室4F		深澤、小川、田村、町田、フン

議題	
1	社長 挨拶
2	社内報「温故知新」説明
3	災害事例報告
4	現地KY
5	専務 挨拶
6	

会議内容	
1	社長 挨拶 本日研究会にて安全パトロールを実施。虎ノ門2-10計画は、今後忙しくなる現場で、亮一(株)が保温作業を実施。日テレ麹町スタジオ新築工事は総勢25名にて作業しており、皆様のご協力に感謝致します。
2	社内報「温故知新」説明 P1：優秀外国人建設就労者表彰 ベトナム人が二名受賞。これにより、技能向上及び建設活動に対するモチベーション向上を期待 P2～3：フルハーネス安全帯の紹介 通常の胴ベルト型安全帯に比べ、胸部・腹部への圧迫低減、逆さま姿勢防止効果あり。 P3：フンさん社員紹介 P4：ことわざ、次回職長会日程連絡 別紙：旅行会お知らせ（現地集合解散。18:30集合、19:00宴会スタート予定）
3	災害事例報告 ①踏み抜き：釘抜前の解体材を踏み被災。→防護具、保護具の着用。 ②切れ：安全通路外階段下通行時、フラットデッキ角に接触、被災。→安全通路を使用。 ③墜落：手摺外部の墨打ち作業にてバランス崩し転落→安全帯使用厳守。 ④転倒：凍結した通路を通行時転倒→足元注意。凍結箇所の通行止。 ⑤墜落・転落再発防止策：作業場所を明るくする。足場設置。安全帯使用。 ⑥転倒災害防止策：足元注意。整理整頓。安全通路の確保。
4	現地KY（設備支部2018年活動方針） ・作業場所にてKY実施（現場にて、不安全箇所を具体的に指摘） ・声を大きく出して発言し、耳で確認 ・対話型現地KY（作業員本人の考えを述べ、職長が補足。職長だけが話すことのない様に。） ・指差呼称、災害ビジュアルシートの活用

会議内容（続き）

5 専務 挨拶

本日のパトロールにて感じたことですが、現場が慌ただしい時に焦りから事故を誘発します。

その場合、意識的に一呼吸おき、落ち着くことを心掛けましょう。

2018年 野田工業 職長会 出席表

	1/22	2/19	3/20	4/23	5/21	6/20	8/20	9/20	10/22	11/20
1 (有)アキラテック			○							
2 (有)新井工業所	○	○	○							
3 イーエス工業										
4 (有)今井板金工業所										
5 上原保温										
6 (有)尾形保温										
7 川目設備工業			○							
8 (株)共進断熱工業										
9 コスモ工業	○									
10 (有)小林断熱			○							
11 スズダン(株)										
12 (株)関根保温工業										
13 (有)高野板金工業所										
14 (株)テクノ湘南										
15 (有)野田ネツ工業										
16 亮一(株)	○	○	○							
17										
18 上野 安則										
19 小川 清次	○	○								
20 竹内 剛士										
21 古川 康二		○								
22 渡辺 義弘		○	○							
23										
24										
25										
26										
27										
28 (株)池上工業所	○	○	○							
29 関東ロックウール(株)	○	○	○							
30 (株)新建		○								
31 村商(株)	○	○	○							

